

地方での半農半X、半自給自足の応援を致します。

農家民宿の経営塾、受講者募集

田舎暮らしに興味があり、田舎に移住し、のんびりとした環境で「農家民宿」を開業したいと考えている方を対象に、農家民宿の開業ノウハウを学べる塾を開講いたします。



「ご夫婦での参加、ご家族での参加也大歓迎です！」

栃木県にある農園民泊「菜花の庄」では、安全・安心な食べものを作り育て、心やすらぐ場所を提供しております。今回、農家民宿に滞在しながら、民泊経営のノウハウを学んで頂ける、受講生を募集しております。

将来的に農家民宿、農家レストラン、農的な暮らしなど、「自然の中で、自ら食べものを作り育て、人々との出会いを楽しみたい！」と考えている方は、「菜花の庄」で、田舎暮らしの方法を学んでみませんか？

接客、自然食料理、有機農業、建築（DIY）の知識、経験がある方、また、興味があつてこれから学びたいという方も大歓迎です。



＜ご提供するノウハウ＞

1. 月替わりで提供する料理の調理技術（レシピを含む）
2. オーガニック野菜と有機米の栽培技術（テキスト等を含む）
3. 自家生産した農産物の加工技術
4. 簡易宿泊所の許認可申請、飲食店の開業方法
5. 創業補助金や各種の助成金の申請方法など

※田舎で暮らす為に必要な「技」を学んで頂けます。

＜開催場所＞

- ・ 栃木県的那珂川町にある築 130 年の古民家を改装した農園民泊施設 <https://saika555.com>

※近くには、美人の湯で有名な「馬頭温泉郷」があり、身体も心もリフレッシュできます。



<受講期間>

- ・令和 5 年 2 月～令和 5 年 12 月まで

※ 1 年間の長期研修です。旅行気分で、ゆったり楽しく学んで頂けます。

<受講料>

- ・ご自身で宿泊先を用意される方・・・受講料 3 6 万円（プラス税） [税込 396,000 円]

※那珂川町の賃貸相場は 3 万～5 万円（空家バンクやその他の物件も検討させていただきます。）

- ・「菜花の庄」の管理棟に住込みされる方・・・受講料 5 4 万円（プラス税） [税込 594,000 円]

<管理棟（寮）>

- ・実習生は、管理棟（2LDK）をご利用頂けます。



<寮費>

- ・基本的には家賃は**無料**（家賃は受講料に含まれております。）

※1: 管理棟の個室を利用し、リビングとキッチン共同で使用（シェアハウスの状態とお考え下さい。）

※2: 光熱費は別、夏季 5 千円／月、冬期 1 万円／月

※3: お風呂、トイレ（2 ヶ所）は宿泊棟と共同で使用

※4: 2 月～ 4 月 ⇒ 家主と共同生活

※5: 5 月～12 月 ⇒ 受講生だけで、管理棟での単独生活。但し、宿泊客を受入ない、週 2～3 日程度は、宿泊棟に講師が泊まり込み、農業関連の実務指導などの経営指導を行います。

<食費>

- ・個人負担（お一人様、2 万円程度／月）

※基本的には、田畑で採れた、お米と野菜を食べて頂けます。

※炊事当番制

<謝礼金の支給>

- ・5 月～12 月までの 8 ヶ月間は、実務研修として、宿泊棟に宿泊客の受入をして頂きます。その際の謝礼として謝礼金を支給させて頂きます。

※この支給額は、受入状況により増減いたします。



<休日・休暇>

月平均（4日～6日）、年末年始

<保険制度>

労災保険（店側が負担）

<募集人数>

2～4名

<説明会>

下記の日程で「農家民宿・経営塾の受講生募集」に関する説明会をオンラインで開催をいたします。
ご相談や詳しいことをお聞きになりたい方は、お気軽にご参加の申込みをお願い致します。

・日 時：第1回目 令和4年10月1日（土） 14時～15時30分（予約制）

第2回目 令和4年10月5日（水） 19時30分～21時（予約制）

※上記のオンライン開催日に参加できない方は、別途日程調整をさせていただきます。

・お申込み先：農園民泊「菜花の庄」（担当：庄山）メールアドレス：sbws3681@yahoo.co.jp

宛に、9月26日（月）までに、メールでオンライン説明会のお申込みをお願いします。

<研修場所>

・農園民泊「菜花の庄」

〒324-0515 栃木県那須郡那珂川町片平295

TEL：0287-82-7555 携帯電話：090-3525-6506（担当：庄山）

メールアドレス：sbws3681@yahoo.co.jp

<受講生の募集期間>

・令和4年9月18日（日）～令和4年10月25日（火）迄

<選考日>

令和4年10月29日（土）～令和4年10月30日（日）

※選考日に研修場所の見学を兼ねて、現地で面接を行います。履歴書をご持参願います。

※選考日に都合が付かない場合は、下記の「問い合わせ先」まで、ご連絡をして頂き、訪問できる日を調整して下さい。

<選考場所>

上記、研修場所と同様、農園民泊「菜花の庄」で行います。

<問い合わせ先>

・農園民泊「菜花の庄」 店主 庄山政男

携帯電話：090-3525-6506

メールアドレス：sbws3681@yahoo.co.jp

<講師の経歴>

講師の庄山政男（しょうやま まさお）は、東京都出身の61歳、築130年以上の古民家を自費で改装し、平成27年7月に創業、滞在型グリーン・ツーリズムを行いながら地元農産物にこだわり、農薬や化学肥料不使用の野菜とお米の栽培に取り組んでいる。

会社に勤務しながら農業スクールや料理学校でスキルを学び、その後30年間務めた会社を早期退職し、清流那珂川と美しい自然と緑豊かな里、そして歴史が調和する那珂川町に惹(ひ)かれ移住。

「野菜ソムリエ」、「ヘルスフードマイスター（ガン予防食）」、「グリーン・ツーリズム・コーディネータ」、「酵素マイスター」などの食と農に関する資格を取得し、有機農産物の生産や病気など予防食の提供の他、都会の方の心落ち着ける「ひとときの安らぎの場」を提供している。



<受講生の主なスケジュール>

<年間スケジュール（例）>

【実践、実習、講義など、必要な時期に必要なタイミングで、受講生と調整しながら行います。】

- 1月：お米（粳摺り、精米、梱包）、民泊の開業方法について
- 2月：野菜の育苗、味噌作りと販売、創業補助金の申請方法
- 3月：お米の育苗、ジャガイモの準備と植付、小規模事業者持続化補助金の申請方法
- 4月：お米の育苗、夏野菜の植付と播種、民泊の運用方法（予約システムについて）
- 5月：民泊の受入、夏野菜の植付と播種、おもてなし料理について
- 6月：民泊の受入、田植え、大豆の植付、ジャガイモ（収穫、保管、販売）、有機農産物の必要性について
- 7月：民泊の受入、夏野菜の収穫、ニンジンの播種、ツアーの組み立て方
- 8月：民泊の受入、夏野菜の収穫、増改築のポイント
- 9月：民泊の受入、堆肥の作成、稲刈り、乾燥（はざ掛け）、販路開拓について
- 10月：民泊の受入、お米（脱穀、粳摺り、精米、梱包）、広報活動（HP、オンラインショップ）について
- 11月：民泊の受入、大豆の収穫と脱穀、小麦の播種、民泊の会計（確定申告等）
- 12月：肥料作成、田畑の整備、受講生との振り返り

注1：民泊の受入は、原則、5月～11月の7ヶ月間（臨時を除く）とする。

注2：勉強会については、各月のテーマを決めて、説明を致します。

<週のスケジュール（例）>

【基本的には、平日は農業実習、土日で民泊の調理実習と実践となります。】

- 月曜日：農業実習
- 火曜日：休日
- 水曜日：経営指導（農業実習）
- 木曜日：農業実習
- 金曜日：農業実習／民泊準備
- 土曜日：民泊（夕食の調理）／（接客）
- 日曜日：民泊（朝食の調理と接客）／（清掃等）

注１：平日に民泊が発生する場合は、民泊業務を優先いたします。

注２：農業実習日には、田舎で暮らす為に必要な知恵、加工技術なども説明いたします。

< 1日のスケジュール（例） >

・「農作業の場合」

6時～7時 起床
7時～8時 朝食（隔週の当番制）
9時 実習
12時～13時 昼食（各自自由）
13時～16時 実習
16時～18時 夕食（隔週の当番制）
19時～ 夕食

注：基本的には、1日6時間程度の実習（講義）となりますが、季節や天候等に応じて、開始時間を変更する場合もございます。

・「民泊（夕食担当）の場合（例）」

6時 起床
7時～8時 献立考案（前日などに考案し、食材の買出しをする場合もあります。）
9時～10時 食材の買出し
10時～12時 夕食の調理（実習）
13時～15時 夕食の調理（実習）
19時～ お客様に夕食の提供
20時～ 夕食の片付け

補足：調理実習終了後、夕食担当になった場合は、1日、約9～10時間程度の作業時間を要する場合もございますが、出来る限りの分担業務を心掛け、長時間労働にならないように努めます。

・「民泊（朝食担当）の場合（例）」

6時 起床
6時30分～7時30分 朝食準備
8時～9時 朝食提供と片付け
10時～12時 休憩
13時～15時 リネン or 清掃
15時～ 休憩

補足：実際には、業務を分担して行うので、負荷がかかる作業にはなりません。